

「国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務」調達仕様書（案）等に対する意見について

項番	種類 (注)	該当資料名	頁数	章番号等	仕様書等の記載内容	意見又は修正案の内容	意見又は修正案の提出理由	回答
1	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	13	3.(3)ア	「表7 サービスレベル目標の管理方針」及び「表8 サービスレベル目標（案）」を参考に、受注後3か月を調整期間とし、当庁と協議の上で策定すること。	SLA、SLOについて「受注後3か月を調整期間とし、当庁と協議の上で策定すること」との記載がありますが、どの程度調整可能かご教示のほどお願いいたします。例えば分類や目標値の変更は協議のうえ了承をえられれば可能、など。	コスト、体制に影響すると考えられるため。また、調整可能な範囲や内容によっては、対応不可となる項目や目標値が発生する恐れがあるため。	仕様書に記載している「表7 サービスレベル目標の管理方針」及び「表8 サービスレベル目標（案）」については、これを参考としつつ、分類・目標値を含めたところで、事業者決定後に、協議の上で策定します。
2	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	15	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項4 アプリケーション稼働率 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →年間発生件数2件以内とすること。
3	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	15	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項5 基盤サービス復旧時間 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →2時間以内の対応とし、時間超過件数を0件とすること。
4	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	15	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項6 アプリケーションサービス復旧時間 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →1時間以内の対応とし、時間超過件数を0件とすること。
5	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	15	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項9 依頼に基づく作業の納期達成率 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →100%とすること。
6	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	16	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項10 障害発生時のインシデント発生報告（初報）の目標時間 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →1時間以内の対応とし、時間超過件数を0件とすること。
7	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	16	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項11 オンラインレスポンス 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →レスポンスタイムが6秒超のパフォーマンス劣化状態が1時間以上継続した件数を0件とすること。
8	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	16	3.(3)	「表8 サービスレベル目標（案）」の項12 障害対応（AP改修時間）時間遵守率 努力目標 具体的な目標については令和6年度の実績を踏まえて設定する	具体的な目標の提示をお願いいたします。	コスト、体制に影響すると考えられるため。	ご意見を踏まえ、仕様書を修正します。 なお、参考として令和6年度の目標をお示しします。 →障害発生時に当庁と協議の上で定められた時間内に対応し、時間超過件数を0件とすること。
9	要望	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	7	1.(4)ウ（イ）	表4 令和7年度以降に搭載を見込む国家資格等	令和7年度以降に搭載を見込む国家資格等とあるが、本契約期間中（令和7年度中）の搭載範囲を可能な限り明確にしてください。	対象が42資格と多く、工数算出の幅が出てしまうため。	仕様書においては左記の記載とさせていただきますが、資料閲覧等でご依頼いただければ、可能な限りお示しします。
10	その他	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	32	7.(3)イ	(ウ) 多数のステークホルダーが関与する共同利用システム	改行が必要と思われます。		ご意見を踏まえ、仕様書を修正いたします。
11	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	17	3.(4)オ	引継ぎ記載内容全般	引継ぎについて、本調達の契約期間後の運用保守業務を実施する運用保守担当者へ向けた引継ぎについて書かれていますが、これは現契約中の運用保守担当者に対しても同じ事が書かれていますでしょうか。	来年度の運用業務開始の引継ぎについても同レベルの引継ぎをしてもらえるかの確認のため。	次期運用保守事業者が本業務を開始するために必要な事項につきましては、当庁または現契約の事業者により対応をいたします。
12	その他	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	12	3.(2)ク	「表7 準備する端末に求める要件」に示す要件を満たした本システム専用の端末を少なくとも10台準備すること。	表6の誤記ではないでしょうか。		ご意見を踏まえ、仕様書を修正いたします。
13	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	13	表6. 項番2	長期間のバージョンアップ作業を不要にするため、10年間のサポートが保証されている Enterprise LTSCを基本とする。	OSのみが10年保証している事が条件でよろしいでしょうか。	通常端末は最大で7年しか保守対応できないため。	ご認識のとおり、OSが10年保証している事を指しております。
14	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	13	表6. 項番7	光学メディアによるインストールメディアやパッチ提供媒体等の読み込みのため。	USB接続の外付けでも問題ないでしょうか。	端末の選定のため、外付けでの対応が難しい場合は期限までの準備が出来ない可能性があるため。	USB接続の外付けでも問題ありません。 ご意見を踏まえ、仕様書を修正いたします。
15	その他	運用保守基本設計書別紙_運用保守作業項目一覧【作業内容】				文字が見切れている部分がございます。		ご意見を踏まえ、運用保守基本設計書を修正いたします。
16	確認・質問	運用保守詳細設計書				各章の「アクター」のうち、運用はどれに当たるとでしょうか。全部の場合インシデントの対応も入っているのでしょうか。	コスト、体制に影響すると考えられるため。また、調整可能な範囲や内容によっては、対応不可となる項目や目標値が発生する恐れがあるため。	アクター全てを運用者と想定しています。 インシデント対応も含まれますが、運用保守事業者内で完結しない事案もあるため、その際は状況判断、情報収集及び整理、解決的対応に必要な関係者の招集や対応方針協議への参加なども想定しています。
17	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	16	(4)ウ	(イ) 施設、設備については、現運用保守事業者と契約・調整を行い、本番システムの稼働に影響を及ぼすことがないように滞りなく整備を行いサービスの提供を行うこと。	・現行のサーバの撤去、新環境への移設作業は現行運用事業者の対応範囲でしょうか。	左記の役割について記載が無いため。	現行のサーバの撤去、新環境への移設作業は次期運用保守事業者にて行っていただくものと想定しております。
18	確認・質問	国家資格等情報連携・活用システムに係る運用保守業務調達仕様書	16	(4)ウ	本システムの主要機能はガバメントクラウド上に構築し、可能な限りパブリック・クラウドが提供するクラウドサービスを活用した構成としている。ただし、住基ネットとの接続には「住民基本台帳ネットワークシステム 関係省庁機器整備概要」に従って、物理サーバ機器や耐タンバ装置、生体認証装置等を構成した情報提供サーバ等を設置、また、政府共通ネットワークとの接続には「政府共通ネットワーク利用ガイド」に従って物理ネットワーク装置等を設置（クラウドとオンプレミスのハイブリッド構成）している。	・オンプレは貴庁所有のサーバでしょうか。または、リースでしょうか。 ・サーバの保守期間はいつまででしょうか。	・オンプレサーバの管理をする上で確認したいため。 ・コスト、体制に影響すると考えられるため。	オンプレ機器は当庁所有です。 サーバの保守期間は2028年3月です。